

鉄と鋼

Journal of The Iron and Steel Institute of Japan

主 要 目 次

日本経済の将来.....	225
取扱精錬技術の進歩.....	230
鋼の疲れき裂伝ば特性と下限界値 AK_{th}	245
鋼の水平式連続铸造技術.....	262
超高压力の利用の現状とこれからの可能性.....	269
磁性材料の回顧と将来展望.....	275
テレビのシャドウマスクの機能とその材料.....	289
鋼の焼入性予測.....	295
酸化鉄ペレットの溶鉄中への溶解速度.....	303
高炉用耐火物の高温における変形および破壊挙動.....	313
ソーダ灰による溶鉄の精錬プロセス.....	323
連続铸造における電磁誘導流れの理論解析と模型実験.....	333
二相組織を有する冷延高張力鋼の時効性.....	343
2相鋼の SCC における冷間加工、熱処理、 α の影響.....	353
軟鋼の r 域での再結晶挙動における合金元素の影響.....	362
陰極防食下におけるラインパイプ用鋼の挙動.....	372
構造用鋼の J_{ic} 破壊革性値の温度依存性と試験方法.....	382
黒心可鍛鉄の脆性.....	391
米国における dual phase 鋼板の開発と利用.....	399
整粒技術からみた製錬技術史の一断面.....	406
第 6 回 IFRF Members Conference 報告.....	409
中国見聞記—(3).....	411
会社の研究、大学の研究.....	415
良い英文を書くために.....	418
第 101 回 (春季) 講演大会討論講演概要.....	卷末

NO.
VOL. 67
FEB. 1981 2

社団法人 日本鉄鋼協会

The Iron and Steel Institute of Japan

Price:

2,000 per copy excl. postage

Keidanren Kaikan, 9-4, Otemachi-1-Chome

Chiyodaku, Tokyo, Japan